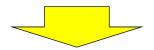
IT-BCPが必要な訳

- 1. 停電や工事・人為ミスによるシステム障害本当に何も困りませんか? "別世界の話"で片付けられますか?
- 2. 台風・火災・新型インフル・洪水・落雷・地震・大津波 "起きてから考える"、で間に合いますか?
- 3. もし、今、みなさんのPCが使えなくなったら。サーバへアクセスが出来なくなったら。 もし、それが数日間、数週間続いたとしたら・・・ もし、それが自分達だけだったとしたら・・・

情報通信システムネットワーク停止で莫大な損害を被るのは 決して夢物語や他人事ではありません。



情報システムや情報システム部門の継続性を強化する 計画(IT-BCP)の策定が必要





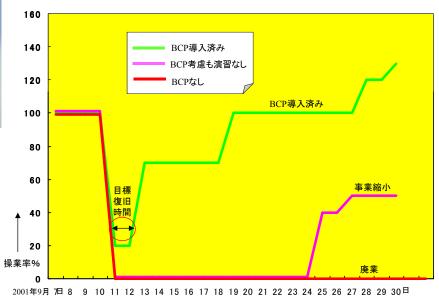
業務停止による損失とBCP導入の効果

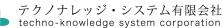
ニューヨーク2001年9月11日 同時多発テロ発生

- ■被害額:6千万ドル(発生当日) ■業務停止による損失:1億ドル(1日)
- ■BCPなしの場合で2週間回復に要すると: 1億ドル×14=**14億ドル**











IT-BCPを構築するうえでの重要事項

ITのブラックボックスの中を知ること(分析すること)から始めることが重要。 また、そのリスクの大きさを知り、対策の選択肢を知ることが重要。

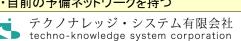
【ITのブラックボックスと何が起きるのかを分析】

- 1. IT停止で事業にとって致命的な事態とはなにか?
 - ・ネットワークが使用できない
 - ・サーバがストップしデータにアクセスできない
 - ・PCが使用できない
- 2. 致命的な事態をもたらしかねない業務停止とは何か?
 - 注文ができない
 - 決済ができない
 - ・技術資料が見れない、情報が入ってこない
 - ・設計ができない、見積もりができない
- 3. ITシステムがどうなると業務が停止するのか?
 - ・システム障害、ネットワークの障害、その他
- 4. そのリスク(発生確率や発生させる要因)の大きさは?
 - ・地震津波による地域全域 1000年に一度
 - サーバシステム障害

1年に一度

(参考)どんな対策の選択肢があるのか?

- ・データセンターヘデータバックアップ
- ・サーバの予備機を他地域に設置
- •PCやネットワーク機器の予備機を準備
- ・自前の予備ネットワークを持つ



【リスクの大きさと対策を考える】

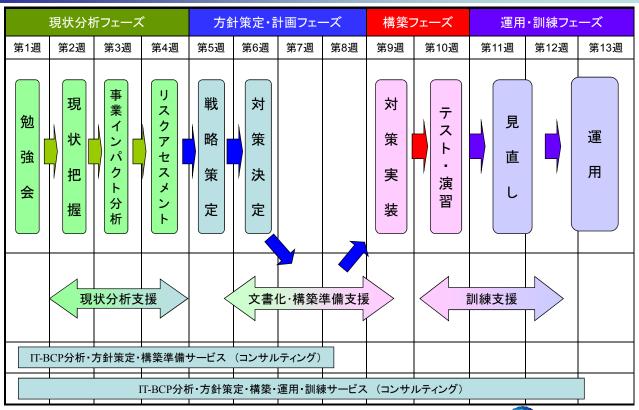
- 1. どんなリスクがあるかを認識
- 2. どんな対策の選択肢かを考える
- 3. いくらお金をかけて対策を打つのかを 決定する

限られた予算の中で、実現可能な 最善の対策を取ることがIT-BCPです。

IT調査項目	BCP診断	文書化	対策案	演習
情報収集	0			
業務分析	0	0		
業務停止	0	0	0	0
リスク把握		0	0	0
予算化		0	0	

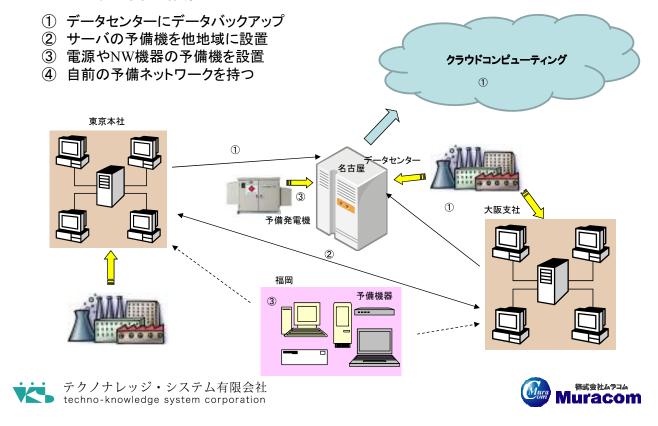


IT-BCP構築の流れ



BCP対策案(具体的対策の有効性)

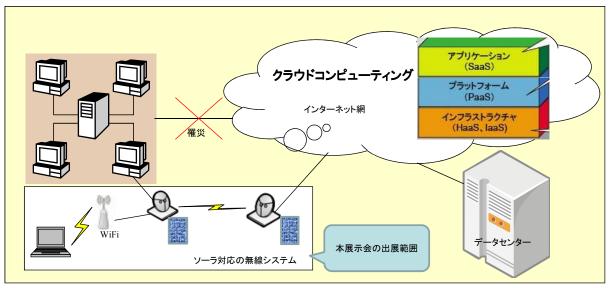
(1) どのような対策が有効なのか



BCP対策案(自前のネットワークを持つ意味)

(2) 自前の予備ネットワークを持つ意味(無線システム)

データベース、電源、OS、アプリケーションソフト等は何とか市販物やIT会社のサービス (クラウドコンピューティング等)で必要なものを選択し、対策を打てるが、光ケーブル網、 電話線網等、IP網が罹災したときはネットワークにアクセスすることが出来ない。 すなわち、アプリケーションソフトもDBも使用できなくなり事実上IT機能はマヒ状態となる。 ネットワーク接続を維持することはBCP対策の重要な一項目である。



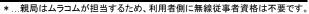




無線ネットワークシステム比較

モデル:親局(制御局)×1、子局(指令局・移動局)×3、アンテナ BS×1、SS×3

システム名	概 要(特徴*距離)	ライセンス	コスト
WiFi システム	ソーラWiFiシステム ((**)) ((【無線従事者免許】 親局・子局とも不要 【無線局】 親局・子局とも不要 但し出力が1W以上は届出が 必要 (特小規模無線局)	約768,000円
FWA システム	ソーラFWAシステム ((**)) ファイン (**) ファイン (【無線従事者免許】 親局必要(3級特陸以上)* 子局不要 【無線局】 親局・子局とも届出が必要(次 頁無線局、無線従事者参照)	約1,900,000円
WiMAX システム	ソーラWiMAXシステム 周波数:2.5GHz 距離:3~4km、P-to-P:30Km	【無線従事者免許】 親局必要 子局必要 【無線局】 親局必要 子局必要 子局必要 子局必要 第一種通信事業者免許必須	約20,000,000円





テクノナレッジ・システム有限会社 techno-knowledge system corporation

